

作家たちの想いを応援したい。作家一人ひとりの純粹な想いにフォーカスして、それを感動に変えていきたい。そして、今までスポットライトを浴びることが出来なかった作家たちにこそ、無限の可能性がある。そんな思いから文学レボリューションの企画はスタートしました。

私は、「たぎる思い」があるところに、本物の文学は誕生すると信じています。つまり、何かを表現せずにはいられない葛藤から文学は生まれるのです。何よりも、たった一人のたぎる思いから生まれた作品は、誰かにとっての感動の一冊になるはずです。その作家の創造と読者の感動の循環によって、誰もが「たぎる思い」をかたちにできる社会を実現していきたい。それが私の文学レボリューションへの思いです。